

# バルセロナ

学校教育目標「自ら学び 心豊かで たくましい子ども」

学校ホームページURL <http://www.colegiojaponesbcn.net>



## 充実の二学期

校長 増田 正博

街のクリスマス・イルミネーションが美しい年末となりました。この厳しい寒さの中、子どもたちは二学期の締めくくりの学習に、元気に取り組んでいました。

さて、夏休み前に、『子どもの基本的な生活習慣の乱れが学習意欲や体力、気力の低下の要因の一つとして指摘され、また、お手伝いをする子どもほど、道徳観や正義感が身についている傾向にある』との調査結果から、文部科学省では「早寝早起き朝ごはん」の国民運動を、関係団体の協力を得て進めている』と紹介しました。その後、各地で行われたシンポジウムで、

「生活習慣と学力には深い関係がある」「学力向上には家庭での時間管理が第一歩」等の指摘や報告がなされています。

さて、学校だよりでは、この二学期、職業体験学習・学芸会・創作の日・現地校交流等に意欲的に取り組む子どもたちの姿を伝えてきましたが、日々の学校生活で頑張ることができるのは、ご家庭での基本的な生活習慣がしっかりしている賜物であると考えます。

先週も、来校者が相次ぎましたが、施設設備の素晴らしさとともに子どもたちの授業の様子に大変感心されていました。日本から来られた企業の方は、「子どもたちは規律が保たれた中で、明るく元気で伸び伸びとしていますね。このような学校ならば、安心して海外赴任ができます。」と感激していました。また、吉川元偉駐スペイン大使が15日(金)に来校されましたが、子どもたちが次々と質問したり、自分の考えを発表したりする授業の様子を観て、「バルセロナ日本人学校の子どもたちは、生き生きと輝いていますね。素晴らしい学校ですね。」と褒めてくださいました。こうした日々の授業の中で力をつけて、いろいろな検定試験や模擬テストにチャレンジし、成果を挙げている子どもがたくさんいます。

また、清掃の時間になると全員が手際よく分担してテキパキと進んで取り組み、広い場所を少ない人数できれいにしています。遊んだり、怠けたり、いやいやながらしている子どもは殆どいないことに私はいつも感心しています。昼休みにサッカーや一輪車などで夢中になって遊んでいても、放送委員の“昼休みの時間は終わりました”というアナウンスが入ると直ぐに止めて清掃場所に向かうなど、時間のけじめがしっかりできていることや、明るく気持ちの良い挨拶ができることにも感心しています。

このように、子どもたちは学習・行事等に意欲的に取り組み、規律ある生活を通して充実した二学期を送ることができました。

さて、明日から冬休みです。生活のリズムを大切に、三学期も元気にスタートがきれますようご家庭でのご協力をよろしくお願い致します。

### 1月の行事予定

- 6日(土) 三賢王礼拝の日
- 7日(日) 冬季休業終了
- 8日(月) 3学期始業式、安全の日
- 10日(水) 給食、クラブ
- 11日(木) 集金日
- 15日(月) 児童生徒集会(学部別)、委員会
- 17日(水) 給食、クラブ
- 22日(月) 書き初め展開始  
安全の日
- 23日(火) マラガイ校来校交流(小学部1~3年)
- 24日(水) 給食、クラブ
- 25日(木) マラガイ校訪問交流(小学部4~6年)

- 25日(木) アンジェレッタ校訪問交流(中学部)
- 26日(金) 小学部入学説明会・体験入学
- 28日(日) 水曜会餅つき大会
- 29日(月) 児童生徒集会(委員会)
- 31日(水) 給食、クラブ



- 小1 フンフン・日の丸
- 小2 あわてんぼうのサンタクロース
- 小3 ちびっこカウボーイ・ふじ山
- 小4 冬の歌
- 小5 秩父屋台ばやし
- 小6 ふるさと
- テッカ・マキ はにゅうの宿
- 中1 プレゼント
- 中2 絆 ~アレンジ ver. ~
- 中3 secret base ~君がくれたもの~



器楽クラブの呼びかける恒例行事、メロディ・コンサートが19日に開催されました。器楽クラブのメンバーは、中3の柴田さんと小4の藤井さんの二人でしたが、オープニングのハンドベル演奏には、九十九先生・圓山先生も加わり、見事な演奏を披露してくれました。また、司会・進行ぶりはたいへん素晴らしく、各出演者の発表を盛り上げてくれました。保護者の方々も18名が鑑賞されていました。

冬季休業中の催し物紹介

**三賢王礼拝の日 (Reyes Magos)** 12月25日のイエス・キリストの誕生の知らせを受けて、星に導かれた三賢人(ガスパール、メルチョール、バルタサールとも呼ばれる三人の王様)が、1月6日にあいさつに来ます。今、それがキリスト=子どもたちにプレゼントが届けられる日ということで、子どもたちにとって1年で一番待ち遠しい日となっています。5日には、各地でパレードも行われ、キャンディなどが配られます。バルセロナでは、夕方から夜にかけて、大がかりなパレードが行われ、そのルート沿いには何万もの市民が集まってキャンディが投げられるのを待ちます。そのルートは新聞などに載りますので、注意して見てください。「コロンの塔」に近い港で、三賢人が船から上陸しますので、その様子を見ることもできます。いずれにしても、たいへんな人出になりますので、十分注意してお家の人と参加してみてください。



三賢人の到着



ヘリコプターで来る所も



パレードの様子

**El Pesebre Viviente** 12月から1月にかけて、各地で行われるキリスト誕生を演じる野外劇の事です。その規模は地域によって違いますが、昨年は、カタルーニャ州内では30カ所以上の地域で開催されました。簡単に説明をすると、その地域の人が出演して、キリスト誕生の様子を野外で演じる劇です。例えば、バルセロナから車で30分ほどの所のCorberaという町のPESEBREは、週末の土日等の夜開催されます。会場では、キリスト誕生の時代の衣裳を身に付けた人が洗濯場や鍛冶屋を実際に演じ、本物の山羊や牛の番をする子どもたちも出演しています。キリスト誕生のシーンは、かなり大がかりな舞台設定で、馬小屋などが作られ、その場面は、観客は足を止めて観ます。所要時間は歩きながら観る所とその中心となるシーンを併せて約1時間です。説明などは全てカタラン語ですが、日本では見ることができないものですので、とても印象的です。野外で行われますので、寒さ対策をしてお出かけになるといいでしょう。(開催場所・開催日時などをご確認の上、お出かけください。)



Montilla y Rijkaard  
son los 'caganers' estrella de este año  
(aDn 21 de noviembre de 2006 より)

